



交流施設の中心「道の駅」

玉造商工会は、岩出山町商工会と鳴子町商工会が本年十月三日に合併して成立したばかりの商工会です。合併がスタートし、お忙しい中、菅原会長さんをお訪ねいたしました。会長さんのご商売についてお聞かせください。

東北薬科大学を卒業後、二十五歳の時（昭和三十五年）に地元に戻ってスガワラ薬店を開業しました。地域の皆様からご愛顧をいただき四十五年の歳月を大過なく過ごさせていただいております。

最近の地域の経済状況等はいかがですか。

会長さんを訪ねて



地域一体となった
組織づくりを目指して

玉造商工会

会長 菅原 信朗 氏

地域商業の現状は古川市への購買客の流出や少子高齢化の影響もあり依然として厳しい状況が続いております。スタンプ会の売り上げはバブル期の半分程度まで落ち込み、それ以降、落ち着きこそ取り戻しましたが、微減状態は依然として続いておりますので決して樂觀できるものではありません。

また、我が玉造商工会地区内にも、大型ホームセンター、出店計画が持ち上がっており、新商工会として本格的な対策を練る必要性を感じております。

合併商工会として今後の対応策等はいかがお考えでしょうか。

来年三月三十一日に誕生する大崎市の中でも、岩出山と鳴子は歴史や自然等の観光資源に恵まれています。従来から、鳴子地区では観光協会や商工会が中心となつて観光事業を中心に地域振興を行って参りましたが、「でっぺ俱樂部」等に見られるように、地域への思いから商業者の枠を超えて団結した方々

の自発的な活動が数多く取り組まれており、既存の観光事業との相乗効果によって徐々に成果が挙がってきております。

また、岩出山地区でも数年来街路整備事業等に積極的に取り組み、歴史と景観を活かした「まちづくり」が推進されてきました。

両地区ともそれぞれ事業に携わった方々の間では、その手法や見解の相違はあったと思いますが、「地域のために」という思いが、成果として花開いたものと信じております。

新商工会として、会員の皆様に地域人としてもう一段大きな範囲で纏まっていただけるよう、岩出山と鳴子に共通

元気な経営

がんばる女将さん

明るくハツラツ、プラス思考で

CACエステサロン アコ美容室

三浦 篤子さん



住所：栗原市若柳字川北並柳十九
電話：〇二二八・三二・三二七〇

今回は、栗原市若柳で美容室・化粧品取扱店『アコ美容室』を営む、三浦 篤子さんを訪ね、事業の意気込み等についてお話を伺いました。

私は昭和四十二年に旧迫町佐沼より、春には桜、夏には流灯花火、冬には伊豆沼の白鳥と、四季を通じて美しい町、若柳に嫁いで参りました。

それ以来、美容室を営み地域の皆様にいろいろと教えていただきながら現在に至っております。

今では町内の大型店にも美容室が開業し、以前のように営業できず「暇では食べてはいけない」と、頭を悩めていました。

何とかしなくてはと、勉強

会にも幾度となく参加していく中で、友人達との会話の中から自分も健康で美しくなくてはと実感し、新たに化粧品と健康下着の販売を始め『健康で美しく』をモットーに働いております。

仕事も順調に進み何とか落ち着いてきたと思った矢先に病気に罹り、辛い日々を過ごすようになりました。

しかし、こんな自分でもお客様にして差し上げられるものはないのか。と考え、来店されたお客様の顔色、髪の色、髪から、疲れているお客様には、新たにリラククスコースを用意し日頃の疲れを取っていただき、自分でも毎日楽しく営業できるようになりました。



店舗写真

今では『商売』ではなく、常に笑う『笑売』を目標に、イメージは明るくハツラツとプラス思考で一歩ずつ歩む営業に努めてまいりたいと思っております。

女性部活動にも積極的に参加しており、今の女性部活動の一番の目標は、自分達で若柳金成商工会女性部のホームページを立ち上げることです。「中嶋女性部長さんを見習って、只今研修会で勉強中です！」と、最後に今後の女性部に対する思いを力強く語っていただきました。

する観光事業やイベント事業を中心に、会員間の交流を図り、農協等の他団体も取り込んで、玉造地域としてのコンセンサスを早期に形成し、皆様の地域への思いを汲み取れる組織づくりを目指して行きたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。